

「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」
 開催日時：令和6年8月19日（月）9:00-11:00, 15:00-18:00
 開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

令和6年8月19日（月）9:00-11:00, 15:00-18:00

No.	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文審査委員会委員		
1	9:00-10:00	2161029 ムワムリ サムエル ワキシヤ Mwamburi Samuel Mwakisha	Comprehensive genomic exploration of Aigo <i>Siganus fuscescens</i> : From mitogenome and whole genome sequencing to gut metagenome analysis (アイゴ <i>Siganus fuscescens</i> の網羅的ゲノム研究:ミトゲノム、全ゲノム、および腸内メタゲノム解析)	応用生物学	主査	◎	近藤秀裕
					副査	○	廣野育生
						○	片桐孝之
						☆	小祝敬一郎
2	10:00-11:00	2161022 タシジ ビルジヤン Tasci Bircan	Effects of dietary bergamot and grapefruit essential oils supplementation on growth performance and health status of common carp <i>Cyprinus carpio</i> juveniles (コイ稚魚の成長および健康状態に及ぼすベルガモット、グレープフルーツ精油の効果)	応用生物科学	主査	◎	舞田正志
					副査	○	片桐孝之
						○	二見邦彦
						☆	芳賀 穰
3	15:00-16:00	2161021 センバハル アーメット マート Senbahar Ahmet Mert	Morphological and growth study of a sea toad <i>Chaunax abei</i> in Suruga Bay, Japan (駿河湾におけるミドリフサアンコウの形態と成長に関する研究)	応用生物科学	主査	◎	横田賢史
					副査	○	ストルスマン カルロス
						○	山本洋嗣
						☆	濱崎活幸
4	16:00-17:00	2161025 カストロ マリッサ デラトーレ Castro Marissa Delatorre	A basic study on microalgae as a possible source of vitamin B for rainbow trout <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマスへのビタミンB供給源としての微細藻類の可能性に関する基礎的研究)	応用生物科学	主査	◎	芳賀 穰
					副査	○	壁谷尚樹
						○	遠藤雅人
						☆	二見邦彦
5	17:00-18:00	2161013 メドハト ラマダン アッティヤ エルファダドニ Medhat Ramadan Attya Elfadadny	Effect of organic selenium on the performance parameters, gill transcriptome, and immune responses of whiteleg shrimp <i>Penaeus vannamei</i> induced by heat stress (熱ストレスに対するシロアシエビ <i>Penaeus vannamei</i> の免疫反応に及ぼす有機セレンの効果)	応用生物学	主査	◎	廣野育生
					副査	○	近藤秀裕
						○	片桐孝之
						☆	小祝敬一郎

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催:食品機能利用学専攻分野

開催日時:令和6年8月6日(火)

開催方法/場所:対面 2号館100A番教室

時間	学籍番号	氏名	フリガナ	題目	主指導教員	副指導教員	副指導教員	指導教員以外
9:00-10:00	2161003	韓 秋煜(Han, Qiuyu)	カン シュウオウ	Exploration and characterization of bioactive substances derived from the skin of marlin, Istiophoridae (カジキ類表皮からの生理活性物質の探索と特性)	石崎 松一郎	久田 孝	小山 智之	近藤 秀裕
10:00-11:00	2161017	Ahmed Shafi	アフマド シヤフィ	Evaluation method of ice recrystallization behavior and its application to sucrose solution with Kappa-carrageenan (氷再結晶化挙動の評価方法とそのカッパ-カラギーナン含有糖溶液への応用)	松川 真吾	萩原 知明	ラベ イヴァン	高橋 希元
11:00-12:00	2161018	王春森(Wang Chunsen)	オウ シュンシン	Research on liquid eggs pasteurization by high frequency ohmic heating systems (高周波オーミック加熱システムによる液卵殺菌の研究)	福岡 美香	ラベ イヴァン	渡辺 学	萩原 知明
昼休み								
13:00-14:00	2161023	CHEN Zihao	チェン スーハオ	Comparative study of the cryoprotective effects of carnosine (カルノシンの凍結保護効果の比較研究)	萩原 知明	柴田 真理朗	ラベ イヴァン	福岡 美香
14:00-15:00	2161024	QIAO DAN	チャオ ダン	Water dynamics in acid-coagulable protein dispersion systems (酸凝固性タンパク質分散系の水の動的状態に関する研究)	萩原 知明	柴田 真理朗	ラベ イヴァン	渡辺 学
15:00-16:00	2161026	NOICHINDA WANTANEE	ノインダ ウォンタニー	Development and characterization of lipid and encapsulation powder from North Pacific krill Euphausia pacifica (ツノナシオキアミEuphausia pacifica 由来の脂質およびカプセル化パウダーの開発と特性評価)	大迫 一史	柴田 真理朗	高橋 希元	耿 ショウテイ
16:00-17:00	2161028	MAZUMDAR REAZ MOHAMMAD	マズムダル リス ムハマンド	Effect of quercetin-rich onion extracts on the gel-forming ability of pangasius Pangasius hypophthalmus surimi (ケルセチン豊富なタマネギエキスがパンガシウスPangasius hypophthalmusすり身のゲル形成能に及ぼす影響)	大迫 一史	福岡 美香	小山 智之	耿 ショウテイ

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催：応用環境システム学専攻 環境保全システム学専攻分野

開催日時：令和6年8月19日（月）

開催方法/場所：品川キャンパス 1号館14番教室

令和6年8月19日（月）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
14:00-15:00	Study on the Monitoring Method for Floating Marine Debris using a Ship-based Camera and Machine Learning	2162023	D3	楊 若飛 (YANG RUOFEI)	内田 圭一	
15:00-16:00	Studies on microplastic contamination of marine invertebrates: Comparison with Tokyo Bay and Kenyan coast (海洋無脊椎動物におけるマイクロプラスチック汚染に関する研究：東京湾とケニア沿岸との比較)	2162012	D3	Onyango Winnie Awuor	荒川 久幸	
16:00-17:00	Interannual variability of the Equatorial Undercurrent influences on the Peru-Chile upwelling system and the role of subsurface eddies	2162011	D3	Gandy Maria Rosales Quintana	長井 健容	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和6年8月19日（月）9：00～10：10、13：00～15：00

開催方法/場所：越中島キャンパス 1号館2階126号室、1号館1階111教室

令和6年8月19日（月）9：00～10：10/越中島キャンパス 1号館2階126号室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
9:00～10:10	MPS法を用いた岸壁係留船舶の津波被害予測・防災対策データベースに関する研究	2162016	3	筒井 千暁	増田 光弘	

令和6年8月19日（月）13：00～15：00/越中島キャンパス 1号館1階111教室

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00～14:00	作業素質検査と操船シミュレータを用いた操船者のノンテクニカルスキル向上教育訓練に関する研究	2162014	3	齊藤 学	竹本孝弘	
14:00～15:00	漁船の航路予測へのニューラルネットワーク適用可能性に関する研究	2162022	3	宮下 智一	田丸人意	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催：応用環境システム学専攻 産業政策文化学専攻分野

開催日時：令和6年7月30日（火）

開催方法/場所：原則対面実施／8号館302号室

令和6年7月30日（火）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
9：00～10：00	中国市場における輸入水産物について —各国の競争関係分析—	2062023	3	李 新炎	婁 小波	
10：00～11：00	漁業管理制度の国際比較分析に関する方法論的研究	(論博申請)		猪又 秀夫	婁 小波	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催：応用環境システム学専攻 海洋機械システム学専攻分野

開催日時：令和6年7月31日（水）

開催方法/場所：1号館2階 126教室

令和6年7月31日（水）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
10:00-11:30	Improved control strategy for efficiency enhancement in an isolated single-phase DAB AC-DC converter with an active energy buffer	2162021	3	MALANDA SINDISIWE CINDY	木船弘康	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

主催：応用環境システム学専攻 ロジスティクス専攻分野

開催日時：令和6年8月1日（木）

開催方法/場所：越中島キャンパス 2号館2階2201教室

令和6年8月1日（木）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00-14:00	A study on evaluation of marine environment and vessel traffic based on AIS data (AISデータに基づく海洋環境と船舶交通の評価に関する研究)	2162015	3	Thuta Kyaw Win	渡部大輔	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。